

金融経済ナビ [指導のポイント]

まなぼう！金融経済 資産運用とライフプランの講座

1. コンテンツから導き出される授業の狙い

関心・意欲・態度

- 自分の夢や将来像などに関心を持ち、夢を実現するためにはお金が必要であることを認識する。
- 人生にはまとまったお金が必要な時期が何度かあり、それを見越した計画性のある資金準備の必要性を意識する。

思考・判断

- 自分の夢や将来像などに照らし、どのようなタイミングで、どれくらいのお金が必要かを具体的に考える。
- お金を増やすには、貯蓄と投資があり、どの場合にどちらを選択すればよいかを判断する。

知識・理解

- 資産運用のための手段(金融商品の種類)を挙げられる。
- 各金融商品の「安全性」「流動性」「収益性」を説明することができる。

技能・表現

- 自分の夢や好きなこと、思い描く家族像などを基に、自分なりのライフプランを作成できる。
- 自分のライフプランに沿って、情報収集や資金の概算など、何が必要か調べることができる。

2. 指導の前提

- 「家計」「暮らし」「社会保障」「年金」などに関する授業の発展として、本コンテンツを利用するのが有効です。
- 本コンテンツと前後して「金融経済の基礎知識/金融の仕組みと役割」「株式の講座/株式と株式会社」「債券の講座/債券とは」などを学ぶことによって、相互で理解促進が期待できます。

3. 指導・評価計画

コンテンツ	学習活動	指導の留意点:狙い(●)と評価(■)
(1)資産運用とは	<ol style="list-style-type: none">「叶えたい夢や就きたい職業、どんな結婚がしたいか、どんな家庭にしたいか」など、まずは楽しく将来について自由に考えさせる。進学・就職・結婚・出産・マイホームの購入など、ライフイベントを含めたライフプランを考えさせ、どのくらいのお金が必要かを調べさせる。	<ul style="list-style-type: none">● ライフプランの必要性や考え方を理解させる。● 資産運用をするときのポイントを理解させる。● 資産運用の目的に合わせた金融商品の選び方を理解させる。● リスクとリターンを考え方を理解させる■ ライフプランを設計し、説明できる。■ 資産運用の種類やポイントが挙げられる。■ 目的に合った金融資産の選び方(考え方)が説明できる。■ リスクやリターンについても説明できる。
(2)資産運用をする	<ol style="list-style-type: none">ライフプラン実現の糸口として、具体的な金融商品について、それぞれの特徴について理解させる。新聞やインターネットの検索サイトなどで株価などを調べさせる。	<ul style="list-style-type: none">● 金融商品の特徴を理解させる● 金融商品選びに必要な情報収集の方法を調べさせる。■ 預貯金や株式などの金融商品の特徴を説明できる。■ 金融商品毎に、その特徴を説明できる。■ 情報収集の方法や活用方法を説明できる。

4. 学習の発展

〈関連項目〉

まなぼう！金融経済	「金融経済の基礎知識/金融の仕組みと役割」「株式の講座/株式と株式会社」「債券の講座/債券とは」
ウォーキング in 金融経済タウン	「証券会社」「株式会社」「投資信託会社」「銀行」
動画教材「熱血ケーザイ家族！」	第1話「金融資産とファッションの選び方は同じ？」の巻、第2話「リスクは分散しよう！」の巻、第5話「情報が勝負！」の巻、第14話「福袋とETFは同じ？」の巻
学校向け教材	「株式学習ゲーム」「みんなで体験 株式会社とお金のしくみ」「フシギな経済テレビジョン」